

# 第1回糸魚川市犯罪のない安全・安心なまちづくり

## 推進計画策定委員会次第

日時：令和6年11月22日(金)

場所：市役所 204 会議室

1 開 会

2 環境生活課長あいさつ

3 委員、事務局紹介

4 糸魚川警察署管内の犯罪状況について

5 推進計画策定スケジュール（案）について

6 委員長、副委員長選出

7 協議事項

第5次糸魚川市犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画（案）について

8 その他

9 閉 会

糸魚川市犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画策定委員会  
委員名簿

委員

No.	氏名	所属・役職	備考
1	池田 正夫	能生地域防犯組合協議会長	
2	齋藤 伸一	糸魚川地域防犯組合協議会長	
3	風間 光和	青海地域防火防犯組合協議会長	
4	猪又 力	糸魚川市小中学校・警察等連絡協議会長	
5	比護 山之助	糸魚川地区老人クラブ連合会長	
6	笠原 幸江	糸魚川市消費者協会長	
7	清水 友樹	糸魚川市P T A連絡協議会長	
	角田 章	糸魚川警察署生活安全課長	アドバイザー

事務局

No.	氏名	所属・役職	備考
	木島 美和子	市民部環境生活課長	
	赤野 裕子	市民部環境生活課市民生活係長	
	土沢 修栄	市民部環境生活課市民生活係主査	

第5次犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画  
策定スケジュール（案）

時期		内容
9月	下旬	策定委員委嘱
11月	下旬	第1回策定委員会 ・会長、副会長の選出 ・推進計画（案）素案の協議 ・今後のスケジュール
12月	中旬	市議会常任委員会に計画（案）を提出（12/12）
1月	上旬	パブリックコメント募集告知（1/10号おしらせばん）
	中旬	パブリックコメント（1/17～2/16）
2月	中旬	パブリックコメント集計（2/17～2/28）
	下旬	第2回策定委員会 ・計画（案）パブコメ結果・その他意見反映状況を報告
3月	中旬	市議会常任委員会に最終計画（案）を提出

# 第5次「糸魚川市犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画」の概要

○第5次計画について 第4次計画期間（令和3年度～6年度）における犯罪の状況や社会情勢の変化、取組の成果や課題を踏まえて見直しを行い、令和7年度～10年度（4年間）の第5次計画を策定する。

## 当市における犯罪の現状

- 刑法認知件数は、減少傾向であったものが令和5年に増加に転じる。
- 罪種別でも粗暴犯と窃盗犯が前年比増であるとともに、不審者事案も増加傾向。
- インターネットやSNSの普及に伴い、犯行の手段として利用する犯罪が増加。
- 消費生活相談件数も増加傾向にあり、特に高齢者の相談件数が増加している。

## 第5次推進計画

見直しのポイント

刑法犯の発生件数の増加、犯罪率（人口1,000人あたり犯罪発生件数）の高まり、特殊詐欺の巧妙化とそれに伴う消費生活相談件数の増大等から、これまでの推進事項をベースに現在の犯罪発生状況を踏まえた見直しと施策の推進により、地域防犯力の向上を図る。

### 基本方針1 意識づくり

防犯に対する市民への情報提供や意識啓発を継続的に行うとともに、「自らの安全は自ら守る」、「地域の安全は地域で守る」という防犯意識のもと、市民がそれぞれの自主的な活動を活性化し、連携を深めるための取組を促進します。

- (1) 啓発活動
- (2) 情報発信
- (3) 消費者の被害防止

### 基本方針2 地域づくり

地域ぐるみの防犯活動により犯罪の防止を図るため、市民、警察その他関係機関・団体、行政が一体となった地域の防犯力を高めるための推進体制づくりを進めます。

- (1) 地域活動団体への支援
- (2) 市民の防犯活動の活性化と人材育成
- (3) 地域等による防犯活動の推進
- (4) 学校・通学路等における子どもの安全確保
- (5) 子どもと女性の安全対策
- (6) 高齢者と障がいのある人等の安全対策
- (7) 市民、関係機関・団体、市の連携による防犯活動等の推進

### 基本方針3 環境づくり

市民はもちろん、仕事や観光などで当市を訪れる全ての人が、「犯罪にあわない、起こさせない」ための安全で安心して暮らせる、過ごせる環境づくりを推進します。

- (1) 事業者との連携
- (2) 公共施設などの防犯対策
- (3) 土地・建物などの適正な管理

## 数値目標

指標1 刑法犯認知件数 102件（令和4年から6年の3か年平均128件）

指標2 特殊詐欺等発生件数 0件（令和6年3件）